



美人画の時代

春信から歌麿、そして清方へ

町田市立国際版画美術館
Machida City Museum of Graphic Arts

2019 10.5(土)~11.24(日)

前期：10月5日(土)~27日(日) 後期：10月29日(火)~11月24日(日)

※作品の展示順序と出品リストの掲載順は異なる場合があります。

通番	作者	作品名	制作年	技法・判型	所蔵	期間
1章 “美人画の時代”の系譜						
1	鈴木春信	見立三夕 西行	明和2年(1765)絵巻	中判錦絵	千葉市美術館	前期
2	鈴木春信	鞠と男女	明和4年(1767)頃	中判錦絵	千葉市美術館	前期
3	鈴木春信	五常 仁	明和4年(1767)	中判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館	後期
4	鈴木春信	夏姿 母と子	明和4-5年(1767-68)頃	中判錦絵	公文教育研究会	後期
5	鈴木春信	団子を持つ笠森おせん	明和5-6年(1768-69)頃	中判錦絵	メーテレ(名古屋テレビ放送)	前期
6	鈴木春信	笠森お仙と茶店の客	明和5-6年(1768-69)頃	中判錦絵	メーテレ(名古屋テレビ放送)	後期
7	鈴木春信 (春重・司馬江漢)	縁端美人	明和7年(1770)頃	中判錦絵	東京藝術大学	前期
8	一筆斎文調	かぎ屋お仙	明和5-6年(1768-69)頃	細判錦絵	個人蔵	後期
9	磯田湖龍斎	羽根とり	明和-安永期(1764-81)頃	中判錦絵	公文教育研究会	前期
10	磯田湖龍斎	やつし七福神 布袋	明和8年(1771)	中判錦絵	公文教育研究会	後期
11	磯田湖龍斎	風流略源氏 野分	明和期(1764-1772)	小判錦絵	メーテレ(名古屋テレビ放送)	前期
12	北尾重政	羅になれもつかむか薫紅葉	明和期(1764-1772)	細判錦絵	個人蔵	後期
13	勝川春章	風流錦絵伊勢物語 ほ から衣…	明和7-安永元年(1770-72)頃	小判錦絵	和泉市久保惣記念美術館	前期
14	勝川春章	風流錦絵伊勢物語 か ゆく水に…	明和7-安永元年(1770-72)頃	小判錦絵	和泉市久保惣記念美術館	後期
15	勝川春章	風流錦絵伊勢物語 ね 芦の屋の…	明和7-安永元年(1770-72)頃	小判錦絵	和泉市久保惣記念美術館	後期
16	勝川春章	風流錦絵伊勢物語 り つゝみつゝの…	明和7-安永元年(1770-72)頃	小判錦絵	和泉市久保惣記念美術館	前期
17	歌川豊春	歳時昼夜十二月月 やよひ 雛まつり 汐干	明和7-安永元年(1770-72)頃	中判錦絵	神奈川県立歴史博物館	前期
18	勝川春章	歳時昼夜十二月月 うづき ふら見 ほときす	明和7-安永元年(1770-72)頃	中判錦絵	個人蔵	前期
19	勝川春章	かみこやしなひ草 第六	安永元-4年(1772-75)頃	中判錦絵	太田記念美術館	後期
20	北尾重政	かみこやしなひ草 第七	安永元-4年(1772-75)頃	中判錦絵	太田記念美術館	後期
21	狩山周之書 勝川春章画	錦百人一首あつま織 小野小町	安永4年(1775)	もと彩色摺大本	町田市立国際版画美術館	後期
22	狩山周之書 勝川春章画	錦百人一首あつま織 参籠堂	安永4年(1775)	もと彩色摺大本	町田市立国際版画美術館	前期
23	狩山周之書 勝川春章画	錦百人一首あつま織 右近	安永4年(1775)	もと彩色摺大本	町田市立国際版画美術館	前期
24	狩山周之書 勝川春章画	錦百人一首あつま織 参籠等	安永4年(1775)	もと彩色摺大本	町田市立国際版画美術館	後期
25	狩山周之書 勝川春章画	錦百人一首あつま織 和泉式部	安永4年(1775)	もと彩色摺大本	町田市立国際版画美術館	後期
26	狩山周之書 勝川春章画	錦百人一首あつま織 清少納言	安永4年(1775)	もと彩色摺大本	町田市立国際版画美術館	前期
27	狩山周之書 勝川春章画	錦百人一首あつま織 皇嘉門院別当	安永4年(1775)	もと彩色摺大本	町田市立国際版画美術館	後期
28	狩山周之書 勝川春章画	錦百人一首あつま織 式子内親王	安永4年(1775)	もと彩色摺大本	町田市立国際版画美術館	前期
29	鳥居清長	門松の縁先 羽根つき	安永(1772-81)初期	中判錦絵	神奈川県立歴史博物館	前期
30	磯田湖龍斎	雛形若菜初模様 松葉屋内染之介	安永4年(1775)	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館	前期
31	磯田湖龍斎	雛形若菜の初模様 若なや内しら露 花の なみし	安永7-天明元年(1778-81)頃	大判錦絵	メーテレ(名古屋テレビ放送)	前期
32	磯田湖龍斎	雛形若菜の初模様 大かなや内なをえ	安永期(1772-81)	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館	後期
33	磯田湖龍斎	雛形若菜の初模様 丁子屋ひな鞠 やそじ やその 折つる きよつる さよつる	安永9-10年(1780-81)頃	大判錦絵	神奈川県立歴史博物館	後期
34	北尾重政 勝川春章	『青楼美人合姿鏡』	安永5年(1776)	彩色摺大本 三冊	西尾市岩瀬文庫	頁替
35	柳栞山人序 勝川春章画	『吉原細見 家満人言葉』	安永5年(1776)7月	中本	西尾市岩瀬文庫	通期
36	磯田湖龍斎	風流十二気候 陸月	安永(1772-81)前期	小判錦絵	公文教育研究会	後期
37	勝川春章	三夕和調 左 西行	安永4-5年(1775-76)頃	中判錦絵	個人蔵	前期
38	北尾重政	芸者 重要美術品	安永6年(1777)頃	大判錦絵	公益財団法人 平木浮世絵財団	前期
39	勝川春章	青楼古今発句合 闇の夜は…	天明元-3年(1781-83)頃	中判錦絵	神奈川県立歴史博物館	後期
40	勝川春章	立姿美人図	安永6-8年(1777-79)頃	絹本着色	個人蔵	前期
41	宋紫石 北尾重政 勝川春章	福祿寿と二美人図	安永6-8年(1777-79)頃	絹本着色	個人蔵	後期
42	鳥居清長	風流座敷八景 塗桶暮雪	安永(1772-81)中期	小判錦絵	メーテレ(名古屋テレビ放送)	後期
43	鳥居清長	風俗深川八景 やくら下の晩鐘	安永(1772-81)中期	小判錦絵	メーテレ(名古屋テレビ放送)	前期
44	鳥居清長	松風村雨(汐汲み)	安永(1772-81)後期	中判錦絵	回向院	前期
45	鳥居清長	箱根七湯名所 ゆもと	安永(1772-81)末期-天明(1781-89)初期	中判錦絵	回向院	後期
46	鳥居清長	風流吉原八景 別路乃残月	安永7年(1778)	小判錦絵	回向院	後期
47	鳥居清長	四季八景 仲夏夜雨	安永8年(1779)	中判錦絵	和泉市久保惣記念美術館	前期
48	鳥居清長	風流略六玉川 調布	安永9年(1780)	小判錦絵	回向院	後期
49	鳥居清長	又江花 四季庵前の妓たち	天明元年(1781)	中判錦絵	回向院	前期
50	鳥居清長	又江花 二人芸者	天明元年(1781)	中判錦絵	回向院	後期
51	鳥居清長	雛形若菜の初模様 あふき屋内七越 たかね いわね	天明2年(1782)	大判錦絵	個人蔵	通期
52	鳥居清長	雛形若菜の初模様 松葉屋瀬川 ささの 竹の	天明2年(1782)	大判錦絵	回向院	後期
53	鳥居清長	雛形若菜の初模様 あふきや内遠路 里次 浦次	天明4年(1784)頃	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館	前期
54	鳥居清長	当世遊里美人合 蚊帳の外	天明(1781-89)前期	大判錦絵	回向院	後期
55	鳥居清長	当世遊里美人合 土手花	天明(1781-89)前期	大判錦絵	個人蔵	前期
56	北尾政演	『吉原傾城新美人合自筆鏡』あふぎや 瀧川 花票	天明4年(1784)	もと彩色摺画帖 (大倍判錦絵)	神奈川県立歴史博物館	前期
57	北尾政演	『吉原傾城新美人合自筆鏡』角玉屋 濃紫 花紫	天明4年(1784)	もと彩色摺画帖 (大倍判錦絵)	神奈川県立歴史博物館	後期

58	鳥居清長	風俗東之錦 風糸の縫れ	天明3-4年(1783-84)頃	大判錦絵	回向院	前期	
59	鳥居清長	風俗東之錦 植木福寿草売り	天明3-4年(1783-84)頃	大判錦絵	回向院		後期
60	鳥居清長	風俗東之錦 沙汲	天明3-4年(1783-84)頃	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館		後期
61	鳥居清長	美南見十二候 三月 御殿山の花見	天明4年(1784)頃	大判錦絵二枚続	個人蔵	前期	
62	鳥居清長	見南見十二候 十月	天明3-4年(1783-84)頃	中判錦絵	回向院		後期
63	鳥居清長	柳下の二妓	天明2年(1782)	柱絵判錦絵	回向院		後期
64	鳥居清長	玉花子の席書	天明3年(1783)	大判錦絵	公文教育研究会	前期	
65	鳥居清長	児女宝訓 女今川 一 遊びに長し...	天明4年(1784)	中判錦絵	和泉市久保惣記念美術館		後期
66	鳥居清長	外出の娘とその供	天明3-4年(1783-84)頃	大判錦絵	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)		後期
67	鳥居清長	風流四季の月詣 月見月	天明4年(1784)	中判錦絵	和泉市久保惣記念美術館	前期	
68	鳥居清長	美南見十景 新歌舞名草	天明6年(1786)	小判錦絵	東京藝術大学	前期	
69	鳥居清長	詠風柳多留 三みせんや...	寛政2年(1790)	中判錦絵	回向院	前期	
70	歌川豊春	浮絵異国景跡和藤内三官之図	明和(1764-72)後期-安永期(1772-81)	横大判錦絵	町田市立国際版画美術館	前期	
71	伝歌川豊春	阿蘭陀フランスカノ伽藍之図	安永期(1772-81)-天明期(1781-89) 初版	横大判錦絵	町田市立国際版画美術館		後期
72	歌川豊春	浮面雪見酒宴之図	安永(1772-81)頃	横大判錦絵	町田市立国際版画美術館		通期
73	鳥居清長	隅田川渡し舟	天明7年(1787)頃	大判錦絵三枚続	山口県立萩美術館・浦上記念館		後期
74	鳥居清長	隅田川桜の景 五枚続	寛政(1789-1801)中期	大判錦絵五枚続	個人蔵	前期	
75	勝川春潮	土手下遊山船の美人	寛政3-6年(1791-94)頃	大判錦絵三枚続	山口県立萩美術館・浦上記念館	前期	
76	勝川春山	貴人の屋敷	寛政元-2年(1789-90)頃	大判錦絵三枚続	山口県立萩美術館・浦上記念館	前期	
77	勝川春山	大川端夕涼み	寛政元-2年(1789-90)頃	大判錦絵三枚続	個人蔵		後期
78	喜多川歌麿	座敷歌舞伎遊宴の図(大名屋敷の山東京伝)	寛政元-2年(1789-90)頃	大判錦絵三枚続	山口県立萩美術館・浦上記念館		後期
79	勝川春英	野路三美人	天明(1781-89)後期	大判錦絵	東京国立博物館		後期
80	磯田湖龍斎	遊戯図	天明期(1781-89)	絹本着色	千葉市美術館	前期	
81	鳥居清長	海辺楼上遊宴図 重要美術品	天明2-3年(1782-83)頃	紙本着色	個人蔵		後期
82	勝川春章	柳下美人	天明7-8年(1787-88)頃	絹本着色	慶應義塾	~10/20	
83	勝川春章	花下の遊女	天明7-8年(1787-88)頃	絹本着色	千葉市美術館		後期
84	歌川豊春	御殿山桜下二美人図	寛政期(1789-1801)	絹本着色	個人蔵	前期	
85	喜多川歌麿	楼上二美人	天明元-2年(1781-82)頃	大判錦絵	千葉市美術館	前期	
86	喜多川歌麿	若那屋内 しら玉 かきる とめき しら梅 まつの江 はるきく	寛政5年(1793)	大判錦絵	神奈川県立歴史博物館		後期
87	喜多川歌麿	婦女人相十品 文讀む女	寛政4-5年(1792-93)頃	大判錦絵	太田記念美術館		後期
88	喜多川歌麿	木挽町新やしき 小伊勢屋おちゑ	寛政4-5年(1792-93)頃	大判錦絵	千葉市美術館	前期	
89	喜多川歌麿	難波屋おきた	寛政4-5年(1792-93)頃	細判錦絵両面摺	個人蔵		通期
90	喜多川歌麿	難波屋おきた	寛政5年(1793)頃	大判錦絵	和泉市久保惣記念美術館		後期
91	喜多川歌麿	高島おひさ	寛政5年(1793)頃	大判錦絵	慶應義塾	10/29~11/10	
92	喜多川歌麿	難波やおきた	寛政5-6年(1793-94)頃	間判錦絵	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)	前期	
93	喜多川歌麿	菊もとお半	寛政5-6年(1793-94)頃	間判錦絵	千葉市美術館	前期	
94	喜多川歌麿	名取酒六家選 大もんじや内浅ちふ 木綿屋七ツ梅	寛政6年(1794)頃	大判錦絵	町田市立国際版画美術館		通期
95	喜多川歌麿	北国五色墨 川岸	寛政6-7年(1794-95)頃	大判錦絵	慶應義塾	11/12~	
96	喜多川歌麿	青楼七小町 玉屋内花紫 せきや てりは	寛政6-7年(1794-95)頃	大判錦絵	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)		後期
97	喜多川歌麿	青楼七小町 玉屋内明石 うら次 しま野	寛政6-7年(1794-95)頃	大判錦絵	神奈川県立歴史博物館		後期
98	喜多川歌麿	高名美人六家撰 難波屋おきた	寛政7-8年(1795-96)頃	大判錦絵	個人蔵		通期
99	喜多川歌麿	五人美人愛敬鏡 松葉屋喜瀬川	寛政7-8年(1795-96)頃	大判錦絵	和泉市久保惣記念美術館	前期	
100	式亭三馬著 喜多川歌麿口絵	『辰巳婦言』	寛政10年(1798)序	洒落本	西尾市岩瀬文庫		通期
101	喜多川歌麿	難波屋おきたに伝授する柳屋お藤	寛政5-6年(1793-94)頃	大判錦絵	東京国立博物館	前期	
102	喜多川歌麿	二人虚無僧	寛政6年(1794)頃	大判錦絵	東京国立博物館		後期
103	喜多川歌麿	楓蚊帳	寛政6-7年(1794-95)頃	大判錦絵	和泉市久保惣記念美術館		後期
104	喜多川歌麿	蚊帳の男女	寛政9-12年(1797-1800)頃	大判錦絵	太田記念美術館	前期	
105	喜多川歌麿	絵兄弟 女三官	寛政7-8年(1795-96)頃	大判錦絵	神奈川県立歴史博物館	前期	
106	喜多川歌麿	風俗美人時計 辰ノ刻 燭	寛政10-11年(1798-99)頃	大判錦絵	個人蔵		後期
107	喜多川歌麿	写シ上手本絵の姿見 四睡之図	寛政10-12年(1798-1800)頃	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館		後期
108	喜多川歌麿	忠臣蔵 四段目	享和元-2年(1801-02)頃	大判錦絵	個人蔵	前期	
109	喜多川歌麿	夢にうなされる子どもと母	寛政12-享和元年(1800-01)頃	大判錦絵	公文教育研究会	前期	
110	喜多川歌麿	栗を持つ山姥と金太郎	文化元-2年(1804-05)頃	長大判錦絵	公文教育研究会		後期
111	喜多川歌麿	当世風俗通 女房風	享和期(1801-04)頃	大判錦絵	公文教育研究会	前期	
112	喜多川歌麿	七月七日 星祭	享和期(1801-04)頃	大判錦絵五枚続のうち	公文教育研究会		後期
113	喜多川歌麿	当世好物八景 はなし好	享和元-2年(1801-02)頃	大判錦絵	町田市立国際版画美術館		通期
114	喜多川歌麿	当世好物八景 さわき好	享和元-2年(1801-02)頃	大判錦絵	公文教育研究会	前期	
115	喜多川歌麿	夏衣裳当世美人 白木屋仕入の乗布向キ	文化元-3年(1804-06)頃	大判錦絵	個人蔵		後期
116	喜多川歌麿	雪兔図	寛政(1789-1801)後期頃	絹本着色	個人蔵		後期
117	喜多川歌麿	納涼二美人図	享和-文化3年(1801-06)頃	絹本着色	個人蔵	前期	
118	玉川舟調	梅川 忠兵衛	寛政期(1789-1801)	柱絵判錦絵	神奈川県立歴史博物館	前期	
119	子興	東風俗五節句合 三月	寛政(1789-1801)末期	大判錦絵	神奈川県立歴史博物館		後期
120	栄松斎長喜	山姥と金太郎	寛政期(1789-1801)	大判錦絵	公文教育研究会	前期	
121	鳥文斎栄之	四ツ目屋うち七町 すまの あかし	寛政元年(1789)頃	大判錦絵三枚続のうち	山口県立萩美術館・浦上記念館	前期	
122	鳥文斎栄之	青楼美人六花仙 丁子屋雛鶴	寛政5-6年(1793-94)頃	大判錦絵	神奈川県立歴史博物館	前期	
123	鳥文斎栄之	青楼美人六花仙 松葉屋喜瀬川	寛政5-6年(1793-94)頃	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館		後期

124	鳥文斎栄之	青楼美人六花仙 越前屋唐土	寛政5-6年(1793-94)頃	大判錦絵	個人蔵	通期
125	鳥文斎栄之	福人略宝合 福禄寿	寛政5-6年(1793-94)頃	大判錦絵	神奈川県立歴史博物館	後期
126	鳥文斎栄之	吉野丸舟遊び	天明8-寛政元年(1788-89)頃	大判錦絵五枚続	太田記念美術館	後期
127	鳥文斎栄之	七美人船上管絃遊び	寛政5-6年(1793-94)頃	大判錦絵三枚続	神奈川県立歴史博物館	前期
128	鳥高斎栄昌	松葉屋内粧	寛政6-7年(1794-95)頃	大判錦絵	個人蔵	前期
129	一案亭栄水	丁子やうちから琴	寛政(1789-1801)後期	大判錦絵	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)	後期
130	一案亭栄水	松ぼや内代々春	寛政(1789-1801)後期	大判錦絵	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)	前期
131	藤川亭永理	風流浮世二拾四考 玉祥	寛政(1789-1801)後期	中判錦絵	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)	後期
132	鳥文斎栄之	美人立姿図	寛政(1789-1801)後期頃	絹本着色	個人蔵	通期
2章 浮世絵美人画をめぐる三つの視点						
133	喜多川歌麿	当時三美人 富本豊ひな 難波屋きた 高しまひさ	寛政5年(1793)	間判錦絵	千葉市美術館	前期
134	喜多川歌麿	七福美人器量鏡	寛政5-6年(1793-94)頃	横大判錦絵	太田記念美術館	後期
135	喜多川歌麿	狐奉三美人	寛政5-6年(1793-94)頃	横大判錦絵	神奈川県立歴史博物館	後期
136	喜多川歌麿	おきたとおひさの首引き	寛政5-6年(1793-94)頃	横大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館	前期
137	栄松斎長喜	おきたとおひさの鶏合わせ	寛政3-5年(1791-93)頃	大判錦絵	個人蔵	前期
138	鳥文斎栄之	見立忠臣蔵七段目	寛政4-5年(1792-93)頃	大判錦絵	千葉市美術館	前期
139	歌川豊国	新版風流五節句遊 正月	寛政4-5年(1792-93)頃	横大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館	後期
140	勝川春章	唐美人図(見立観世音菩薩図)	安永6-8年(1777-79)頃	絹本着色	回向院	前期
141	勝川春章	玄宗皇帝楊貴妃図	天明3-4年(1783-84)頃	絹本着色	個人蔵	後期
142	鳥文斎栄之	楊貴妃図	寛政(1789-1801)後期-文化(1804-18)初期	絹本着色	愛知県美術館(木村定三コレクション)	通期
143	勝川春章	竹林七妍図	寛政元-4年(1789-92)頃	絹本着色	東京藝術大学	後期
144	勝川春章	品川遊宴図	天明期-寛政4年(1781-92)頃	絹本着色	個人蔵	前期
145	歌川豊春	松風村雨図	天明(1781-89)前期頃	絹本着色	太田記念美術館	前期
146	酒井抱一	松風村雨図	天明5年(1785)	絹本着色	細見美術館	前期
147	歌川豊春	新吉原春景図屏風	天明(1781-89)後期-寛政(1789-1801)前期	紙本着色	個人蔵	後期
148	勝川春章	婦人風俗十二月月 雛祭	天明(1781-89)後期-寛政(1789-1801)前期	紙本着色	千葉市美術館	後期
149	勝川春章	婦人風俗十二月月 端午	天明(1781-89)後期-寛政(1789-1801)前期	紙本着色	千葉市美術館	後期
150	喜多川歌麿	納涼美人図 重要美術品	寛政6-7年(1794-95)頃	絹本着色	千葉市美術館	前期
151	水野蘆朝	遊女と禿図	寛政11年(1799)	紙本着色	個人蔵	後期
152	鳥文斎栄之	『吉原通い図巻』	文化期(1804-18)頃	紙本墨書淡彩	個人蔵	場面替
153	宿屋飯盛撰 喜多川歌麿画	『画本虫撰』	天明8年(1788)	彩色摺絵入狂歌本二冊	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)	頁替
154	喜多川歌麿	『潮干のつと』	寛政元年(1789)初版	彩色摺絵入狂歌本	公文教育研究会	頁替
155	赤松金鶏撰 喜多川歌麿画	『百千鳥狂歌合』	寛政2年(1790)	彩色摺絵入狂歌本二冊	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)	頁替
156	磯田湖龍斎	虎溪三笑	天明期(1781-89)	大判錦絵	個人蔵	後期
157	勝川春潮	江都八景 三田	天明(1781-89)後期-寛政(1789-1801)初期頃	中判錦絵	個人蔵	前期
158	窪俊満	六玉川 野路の玉川	天明(1781-89)末期頃	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館	前期
159	窪俊満	六玉川 野田の玉川	天明(1781-89)末期頃	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館	後期
160	鳥文斎栄之	納涼二美人	天明(1781-89)後期	柱絵判錦絵	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)	後期
161	喜多川歌麿	唐美人宴遊の図	寛政元-2年(1789-90)頃	大判錦絵三枚続	山口県立萩美術館・浦上記念館	前期
162	鳥文斎栄之	風流やつし源氏 藤裏葉	寛政3-4年(1791-92)頃	大判錦絵三枚続	個人蔵	前期
163	鳥文斎栄之	風流やつし源氏 若菜巻上	寛政3-4年(1791-92)頃	大判錦絵三枚続	山口県立萩美術館・浦上記念館	後期
164	鈴木春信	水に映った虚無僧の顔を見てもと屋の遊女	明和6-7年(1769-70)頃	中判錦絵	個人蔵	後期
165	鳥居清長	二人虚無僧	天明(1781-89)初期	柱絵判錦絵	回向院	前期
166	磯田湖龍斎	見立雁金五人男 極印千右衛門	安永9年(1780)頃	中判錦絵五枚続のうち	山口県立萩美術館・浦上記念館	前期
167	磯田湖龍斎	見立雁金五人男 布袋市右衛門	安永9年(1780)頃	中判錦絵五枚続のうち	山口県立萩美術館・浦上記念館	後期
168	鳥居清長	当世遊里美人合 辰日艶	天明(1781-89)前期	大判錦絵	回向院	前期
169	歌川豊国	役者遊歩図	寛政期(1789-1801)	大判錦絵三枚続	町田市立国際版画美術館	通期
170	喜多川歌麿	千話鏡月の村雲 契情清川 かりかね文七 雷り庄九郎	寛政10-12年(1798-1800)頃	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館	後期
171	喜多川歌麿	風流愛輿鏡 小波 力弥	享和3年(1803)頃	間判錦絵	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)	前期
172	樹下石上	伊達娘恋結鹿子 八百屋お七 小性吉三郎	享和(1801-04)-文化(1804-18)前期頃	大判錦絵	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)	後期
173	文浪	鷹匠と美人	享和(1801-04)-文化(1804-18)前期頃	大判錦絵	東京国立博物館	前期
174	勝川春章	初代中村仲の須磨の大領娘松風	明和8年(1771)	細判錦絵	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)	前期
175	勝川春章	四代目岩井半四郎	安永-天明期(1772-89)	細判錦絵	町田市立国際版画美術館	後期
176	勝川春英	二代目小佐川常世	天明-寛政期(1781-1801)	細判錦絵	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)	前期
177	鳥居清長	四代目岩井半四郎のかしく	安永8年(1779)	細判錦絵	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)	後期
178	北尾政演	四代目岩井半四郎の団七妹お中	安永9年(1780)	細判錦絵	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)	後期
179	勝川春好	浜むらや 路考 重要美術品	天明(1781-89)初期	細判錦絵	公益財団法人 平木浮世絵財団	前期
180	勝川春章	大小の舞図	天明3-7年(1783-87)頃	絹本着色	個人蔵	後期
181	鳥居清長	三代目瀬川菊之丞の娘道成寺	天明3年(1783)頃	紙本着色	公益財団法人 摘水軒記念文化振興財団	前期
182	勝川春英	おしゑ形 枕獅子	寛政4-6年(1792-94)頃	大判錦絵	神奈川県立歴史博物館	後期
183	鳥居清長	三代目瀬川菊之丞の安方と四代目岩井半四郎の善知鳥	天明2年(1782)	柱絵判錦絵	回向院	後期
184	鳥居清長	青楼仁和嘉 里月恋名取	天明3年(1783)	中判錦絵二枚続のうち	回向院	後期
185	喜多川歌麿	青楼仁和嘉 遊の峰芳野山伏		中判錦絵	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)	前期
186	喜多川歌麿	青楼仁和嘉 二の替り 一夜草斎宮ヶ松		中判錦絵	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)	前期
187	鈴木春信	かぎやおせん	明和5-7年(1768-70)頃	横中判錦絵	東京藝術大学	後期

188	鈴木春信	男女図	明和5-7年(1768-70)頃	横中判錦絵	太田記念美術館	前期	
189	鈴木春信	『風流艶色真似ゑもん』	明和7年(1770)	横中判錦絵 二十四枚組のうち	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)	前期	
190	鈴木春信	『風流艶色真似ゑもん』	明和7年(1770)	横中判錦絵 二十四枚組のうち	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)		後期
191	鈴木春信	『風流艶色真似ゑもん』	明和7年(1770)	横中判錦絵 二十四枚組のうち	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)	前期	
192	鈴木春信	『風流艶色真似ゑもん』	明和7年(1770)	横中判錦絵 二十四枚組のうち	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)		後期
193	鈴木春信	『風流艶色真似ゑもん』	明和7年(1770)	横中判錦絵 二十四枚組のうち	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)		後期
194	磯田湖龍斎	欠題月次組物 一月	安永5年(1776)頃	横大判錦絵 十二枚組のうち	浦上満氏	前期	
195	磯田湖龍斎	欠題月次組物 八月	安永5年(1776)頃	横大判錦絵 十二枚組のうち	浦上満氏		後期
196	磯田湖龍斎	欠題月次組物 十二月	安永5年(1776)頃	横大判錦絵 十二枚組のうち	浦上満氏	前期	
197	鳥居清長	『袖の巻』	天明5年(1785)頃	柱絵判錦絵	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)		巻替
198	喜多川歌麿	『歌まくら』	天明8年(1788)	横大判錦絵折帖	浦上満氏		頁替
199	鳥文斎栄之	『色模様内筆春画帖』	寛政7年(1795)	絹本着色	個人蔵		頁替
200	月岡雪鼎	『陰陽秘戯図巻』	天明6年(1786)	絹本着色	個人蔵		巻替
3章 わたしたちの浮世絵黄金期							
201	月岡芳年	『やまと新聞』第二号附録 近世人物誌 第巻 天璋院殿	明治19年(1886)	大判錦絵	町田市立国際版画美術館		通期
202	月岡芳年	風俗三十二相 うるささう 寛政年間処女之風俗	明治21年(1888)	大判錦絵	町田市立国際版画美術館	前期	
203	月岡芳年	風俗三十二相 したらなささう 寛政年間京都芸子風俗	明治21年(1888)	大判錦絵	町田市立国際版画美術館		後期
204	月岡芳年	風俗三十二相 いたさう 寛政年間女郎の風俗	明治21年(1888)	大判錦絵	町田市立国際版画美術館	前期	
205	月岡芳年	風俗三十二相 あつたかさう 寛政年間町家後家の風俗	明治21年(1888)	大判錦絵	町田市立国際版画美術館		後期
206	水野年方	三十六佳撰 くつわや 明和頃婦人	明治26年(1893)	大判錦絵	町田市立国際版画美術館		通期
207	水野年方	三十六佳撰 蛭狩 天明頃婦人	明治24年(1891)	大判錦絵	町田市立国際版画美術館		通期
208	水野年方	三十六佳撰 湯あかり 寛政頃婦人	明治27年(1894)	大判錦絵	町田市立国際版画美術館		通期
209	楊洲周延	時代かがみ 安永之頃 鏡磨	明治29年(1896)	大判錦絵	町田市立国際版画美術館	前期	
210	楊洲周延	時代かがみ 安永之頃 備巻 鈴木春信画	明治30年(1897)	大判錦絵	町田市立国際版画美術館		後期
211	楊洲周延	時代かがみ 天明之頃 雑司ヶ谷 会式	明治29年(1896)	大判錦絵	町田市立国際版画美術館	前期	
212	楊洲周延	時代かがみ 寛政之頃 山王祭礼	明治30年(1897)	大判錦絵	町田市立国際版画美術館		後期
213	鏡木清方	模写 喜多川歌麿「当世踊子揃」の内 鶯娘	明治39年(1906)	紙本着色 台紙貼	鎌倉市鏡木清方記念美術館	前期	
214	鏡木清方	模写 喜多川歌麿「当世踊子揃」の内 道成寺	明治39年(1906)	紙本着色 台紙貼	鎌倉市鏡木清方記念美術館		後期
215	鏡木清方	模写 喜多川歌麿「当世踊子揃」の内 三番見	明治39年(1906)	紙本着色 台紙貼	鎌倉市鏡木清方記念美術館	前期	
216	鏡木清方	模写 勝川春章「婦女風俗十二ヶ月図」(写生模)	明治44年(1911)	鉛筆・淡彩 写生模	鎌倉市鏡木清方記念美術館		頁替
217	鏡木清方	模写 勝川春章「婦女風俗十二ヶ月図」の内 四月 杜鵑	大正15年(1926)頃	紙本着色	鎌倉市鏡木清方記念美術館		後期
218	鏡木清方	『文藝倶楽部』第19巻第1号付録 文藝倶楽部新年附録 時代美人風俗双六	大正2年(1913)	石版多色	鎌倉市鏡木清方記念美術館	前期	
219	鏡木清方	雑誌『苦楽』昭和22年7月号 表紙絵 あまのがは	昭和22年(1947)	雑誌	鎌倉市鏡木清方記念美術館		後期
220	鏡木清方	雑誌『苦楽』昭和22年10月号 表紙絵 菊	昭和22年(1947)	雑誌	鎌倉市鏡木清方記念美術館	前期	
221	鏡木清方	鷹鷲籠	明治40年(1907)	絹本着色	個人蔵		後期
222	鏡木清方	木場の春雨	大正15年(1926)	絹本着色	個人蔵		通期
223	鏡木清方	川開き	昭和(1926-89)初期	絹本着色	東京藝術大学		通期
224	鏡木清方	道成寺	昭和3年(1928)	絹本着色	練馬区立美術館	前期	
225	鏡木清方	墨水横古十趣の内 木母寺夜雨	昭和11年(1936)	絹本着色	秋華洞		通期
226	伊東深水	清方先生像(下絵)	昭和26年(1951)	紙本着色	鎌倉市鏡木清方記念美術館		後期
227	山川秀峰	弥生	昭和10年代(1935-44)頃	絹本着色	学校法人城西大学水田美術館	前期	
228	上村松園	汐くみ	昭和10年(1935)頃	絹本着色	大阪中之島美術館		通期
229	上村松園	美人納涼図	昭和(1926-89)初期	絹本着色	学校法人城西大学水田美術館	前期	
230	北野恒富	涼み	大正15年(1926)	絹本着色	大阪中之島美術館		後期
231	北野恒富	納涼	昭和(1926-89)前期	絹本着色	個人蔵		通期
232	北野恒富	涼み	昭和(1926-89)前期	絹本着色	個人蔵	前期	
233	橋口五葉	髪梳ける女	大正9年(1920)	木版多色	町田市立国際版画美術館	前期	
234	橋口五葉	長襦袢の女	大正9年(1920)	木版多色	町田市立国際版画美術館		後期
235	橋口五葉	夏衣の女	大正9年(1920)	木版多色	町田市立国際版画美術館	前期	
236	橋口五葉	浴後之女	大正9年(1920)	木版多色	町田市立国際版画美術館		後期
237	伊東深水	新美人十二姿 浴衣	大正11年(1922)	木版多色	町田市立国際版画美術館	前期	
238	伊東深水	新美人十二姿 涼み	大正11年(1922)	木版多色	町田市立国際版画美術館		後期
239	鳥居言人 (五世清忠)	化粧	昭和4年(1929)	木版多色	町田市立国際版画美術館		通期
240	小村雪岱	おせん 縁側	昭和16年(1941)頃	木版	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)		通期
241	小村雪岱	蛭	昭和17年(1942)頃	木版多色・団扇絵	メ〜テレ(名古屋テレビ放送)		通期
242	酒井藤兵衛	『浮世絵手鑑』	明治40年(1907)	折本	西尾市岩瀬文庫		通期
243	宮武外骨	『舞と踊』	大正6年(1917)	書籍	西尾市岩瀬文庫		通期
244	橋口五葉編纂 鏡木清方賛助	『浮世風俗 やまと錦絵』	大正6-7年(1917-18)	書籍 全十二巻	西尾市岩瀬文庫		通期
245	向井大祐	MOA美術館蔵 重要文化財「婦女風俗十二ヶ月図」 勝川春章筆の想定復元模写	平成29年(2017)	絹本着色 六曲一双	東京藝術大学		通期
参考資料	アダチ版画研究所 制作	高名美人六家撰 難波屋おきた(複製)順序摺り	平成5年(1993)		町田市立国際版画美術館		通期